

<u>地区委員ニュース</u> 第75号	つつじ野団地 管理組合 地区委員会発行 平成29年5月25日
-------------------------	---

生活秩序担当部長 大島 勝

地区委員長 佐藤 寿

日頃より、地区委員会の諸活動にご理解とご協力頂き、心よりお礼申し上げます。つつじ野団地は、自主管理体制で運営しています。事務局以外の役員は、全てボランティアで活動しています。

平成28年度の地区委員は、5月14日（日）第37回通常総会のお手伝いを境に、平成29年度の新しい地区委員と交代する事になります。役員の皆さん、夜遅くまで不法駐車・ゴミの不法投棄の見回り、早朝からの防犯ネットの点検、お疲れ様でした。

平成29年度も、全員参加の『自主管理』体制を続けて参りますので、皆様のご協力を、よろしくお願い致します。

●防犯パトロール隊と地区委員の活動

つつじ野管理組合は、防犯パトロール隊を平成25年6月1日に発足しました。

パトロール隊は現在26名で3班に分け、月2回ずつ、それぞれ30分の見回り活動をしています。

1街区のバスケットボールパークでは、度重なる金網の破損やイタズラが見られ、管理費や時間をかけて修復していますが、これ以上故意による破損が続くのであれば、遊具の撤去も視野に入れなければなりません。

住民の皆さんも、他人事と思わずに、住環境を守っていく一人の目となって頂きたいと思います。

夏も冬も見回り活動を続けることで、様々な問題や状況の確認ができ、同時につつじ野団地の良さも見えてきます。

パトロール隊は、敷地内のゴミを拾い、照明器具や犯罪につながる危険性のあるものを点検することで、防犯活動に多大な貢献をしています。

それは、手を掛けて、住民の目が行き届いている地域を作り、環境を守っていきたくからです。

地区委員のパトロールと防犯パトロール隊の見回り活動は、住民の皆さんのご協力があれば、更に大きな輪となっていきます。

皆様のご参加と、ご協力をお願い致します。

路上駐車や駐車場以外の駐車は、火災など緊急時の車両の妨げや事故の原因になります。また、防犯上好ましくありません。

このため、つつじ野団地は、不法駐車の一掃を目指して取締りの強化を行い団地住民の意識改革をお願いしてきました。

今年も継続して、モラルの向上、不法駐車の一掃を目指して取締りを行いますので、団地住民、皆さまのご協力お願いいたします。

環境保全担当部長 榎本 猛夫

地区委員会は、理事会・事務局の方々と協力して、防犯ネットを取り付けました。このネットにより、団地のゴミ集積所環境が維持されています。

しかし、鳥類からの被害を防いでも、住民がゴミ出しルールを守らなければ、環境は維持されません。

ゴミを出される方をお願い致します。市のゴミ委託回収車の収集後にゴミを出さないで下さい。収集後に出されたゴミや回収不能な物は、管理組合として一カ所に集め、後日整理しています。中には処分に費用が掛かる場合もあります。

皆さんの良識ある行動が、無駄な経費の削減に繋がります。ルールを守って、気持ちよく暮らせるようにご協力をお願い致します。

●環境保全委員会で検討したダンボールの出し方。

ダンボールはバラバラに出されると、片付けに時間と労力がかかります。

出す時は、必ず**大きくたたんで、ヒモ**で結んでください。

その状態が、一番作業しやすく、保管もしやすいからです。

●管理組合では毎週月曜日に**アルミ缶**の回収をしています。また毎月第3木曜日には**新聞紙**を回収しています。これらは資源ごみとして、5月の通常総会で雑収入として報告され、環境保全などに有効に使われています。

●防除ネットの鎖の連結部分の紐が、ゆるくなってきました。

防除ネットを掛けるのは、燃えるゴミ（カラス・猫対策）とプラスチックゴミです。（プラスチックゴミが強風で、バス通りまで飛んだこともあります）

折れた傘・鉄パイプ・一升瓶用の木杵には、防除ネットを掛けると破れてしまうので、**不燃ゴミの日**は、**ネットを被せない**で下さい。